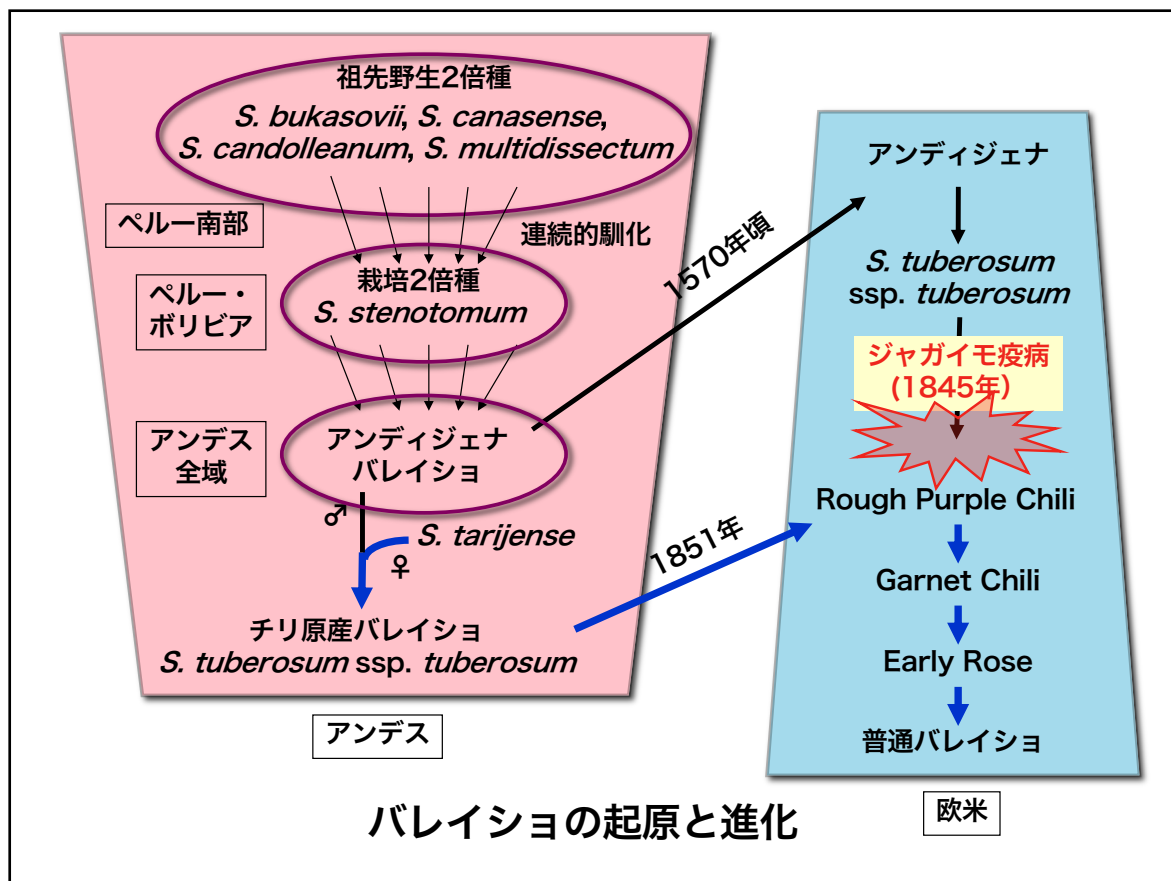


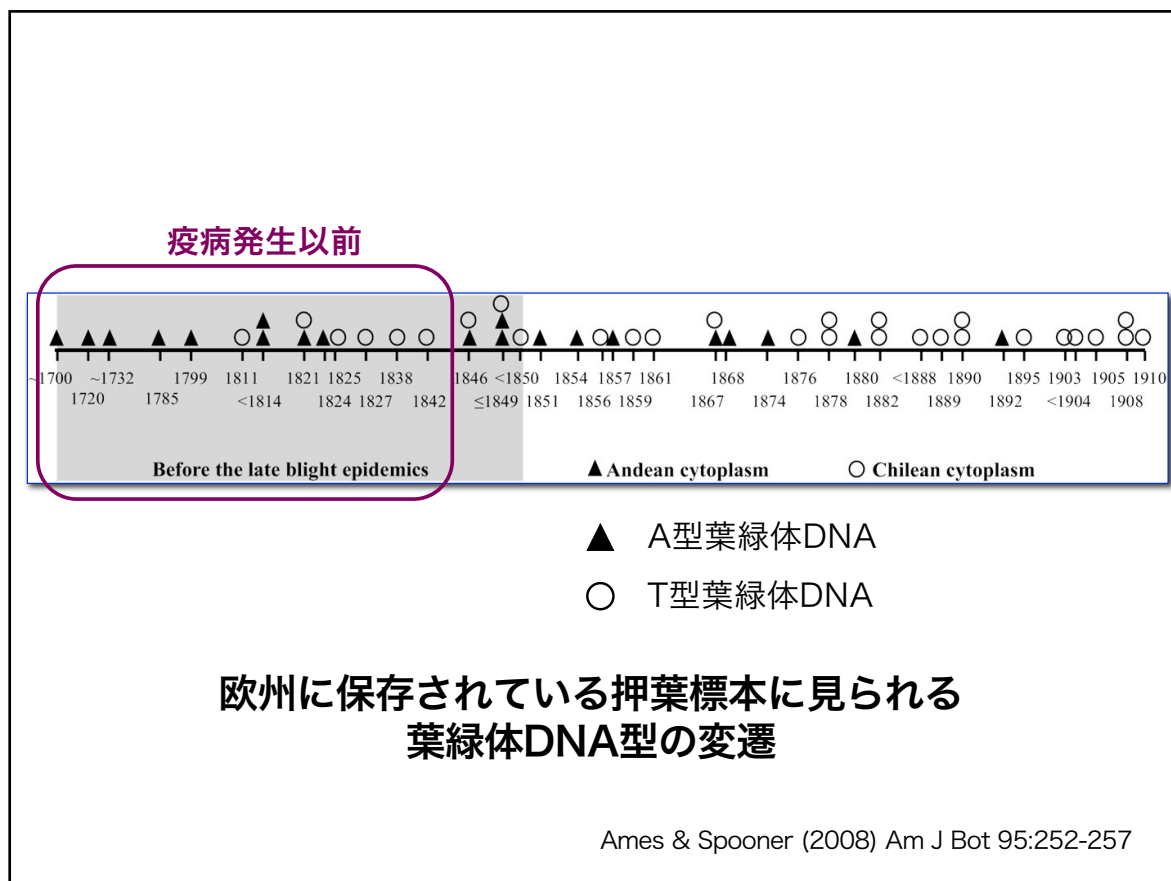
品種分化



1



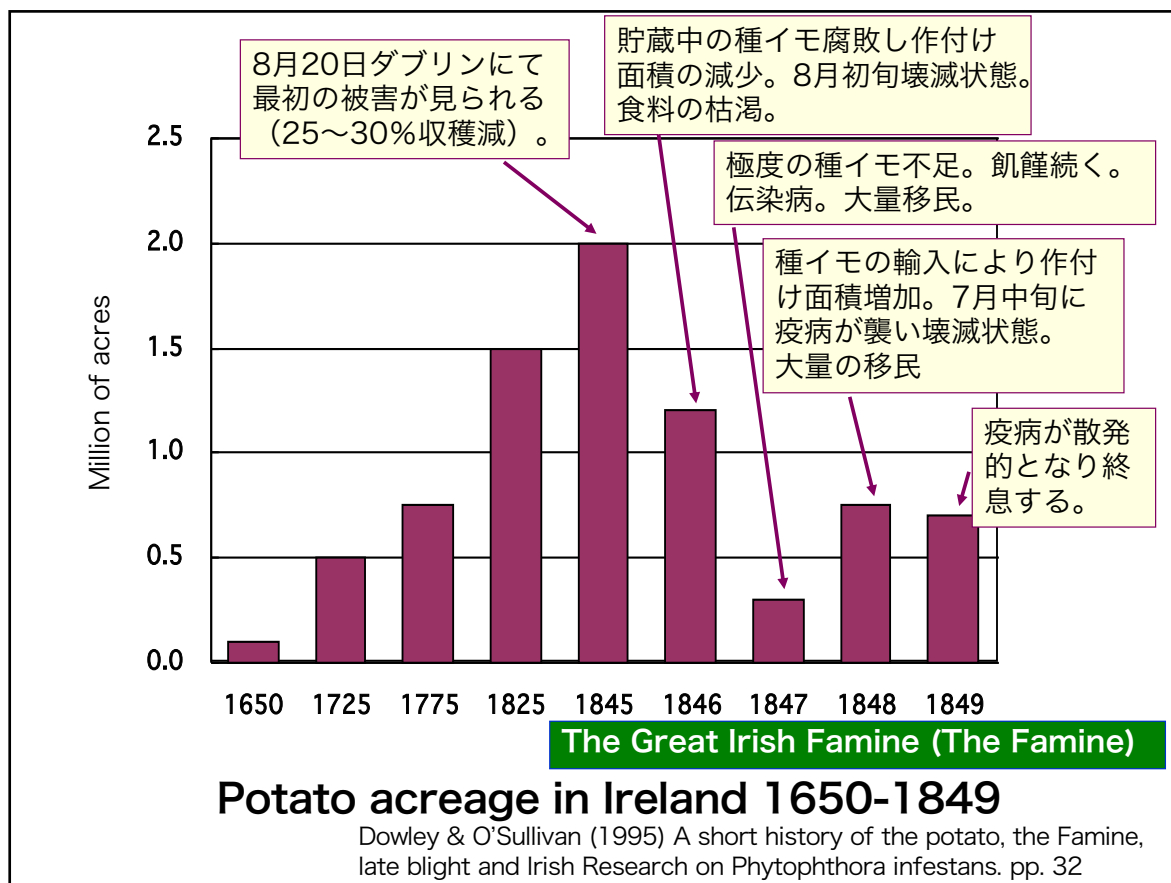
2



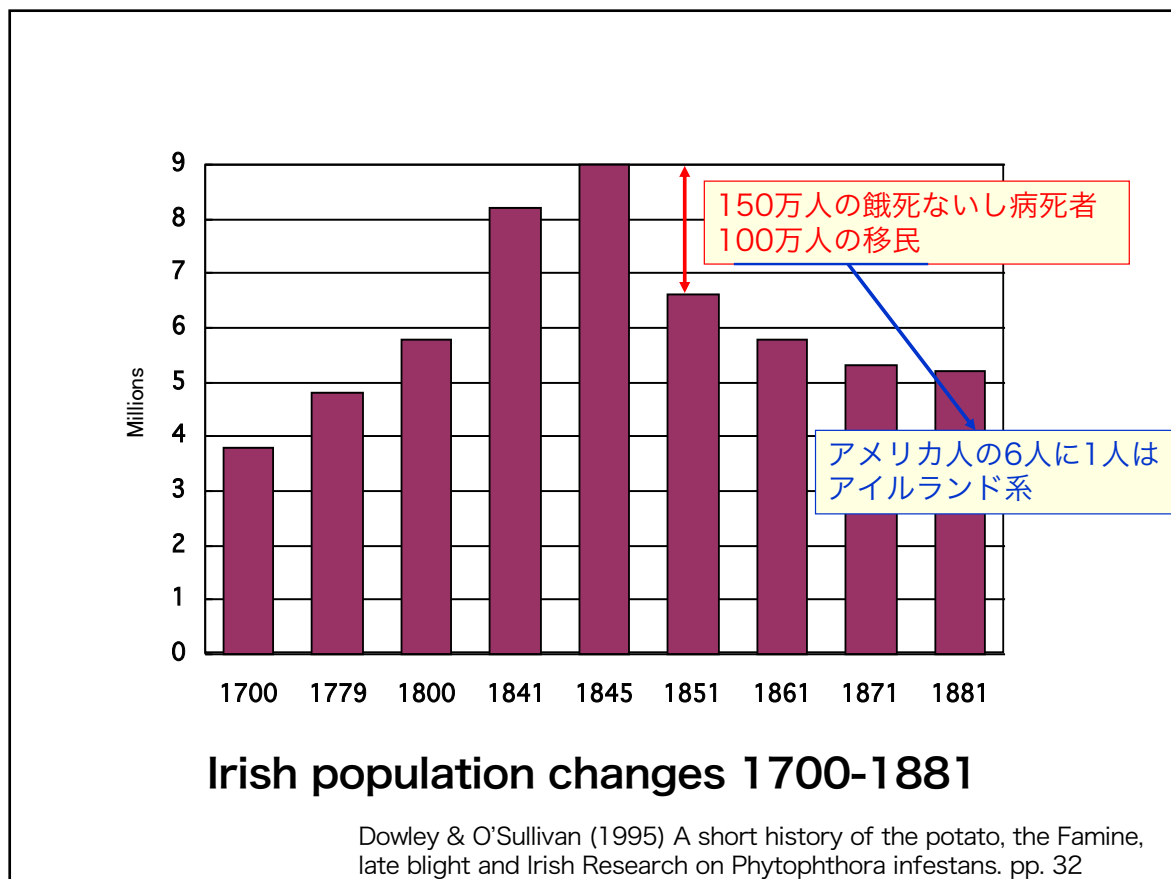
3



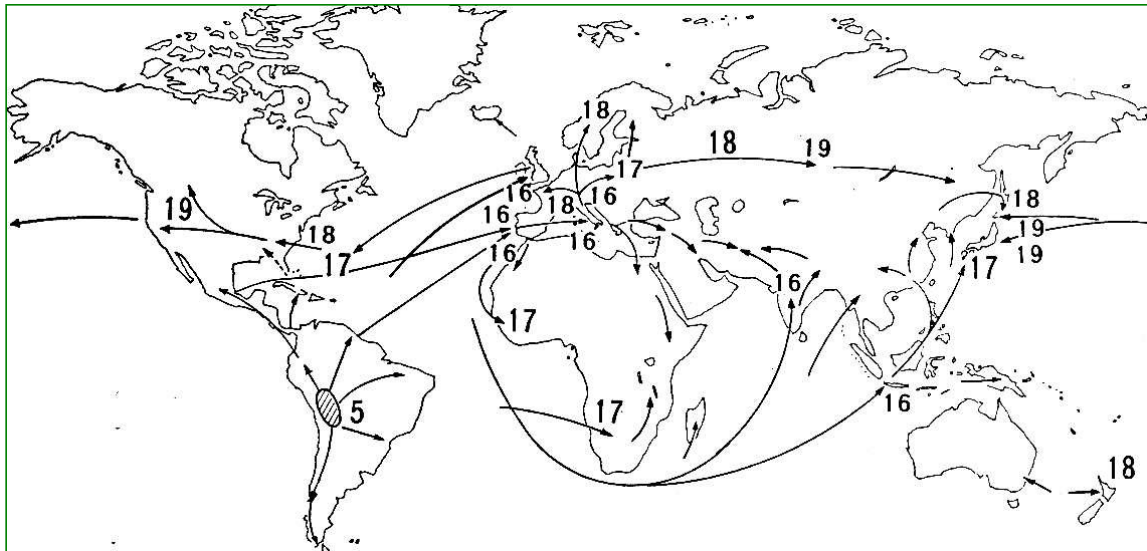
4



5

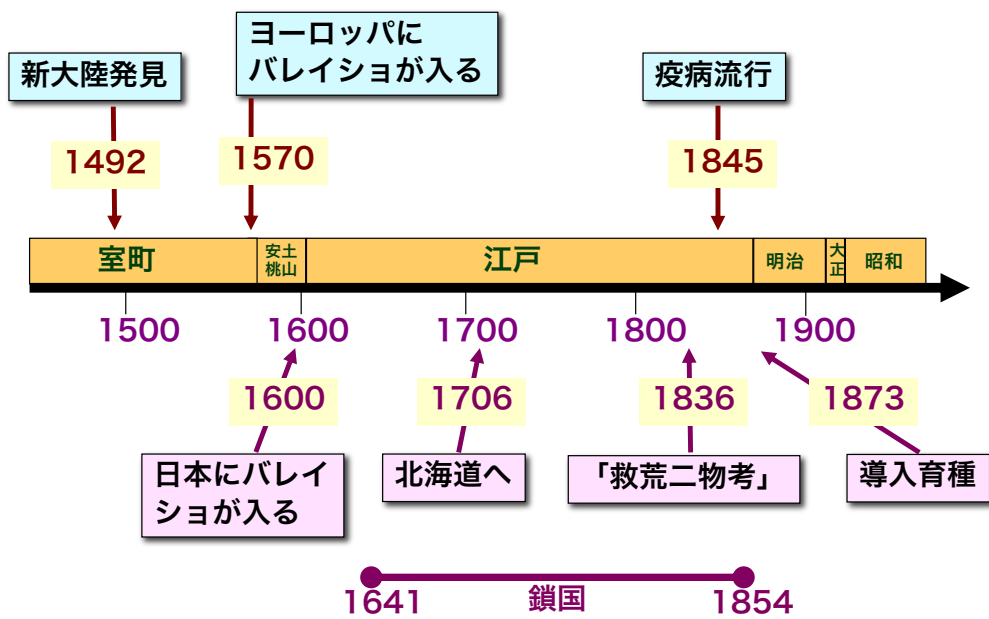


6



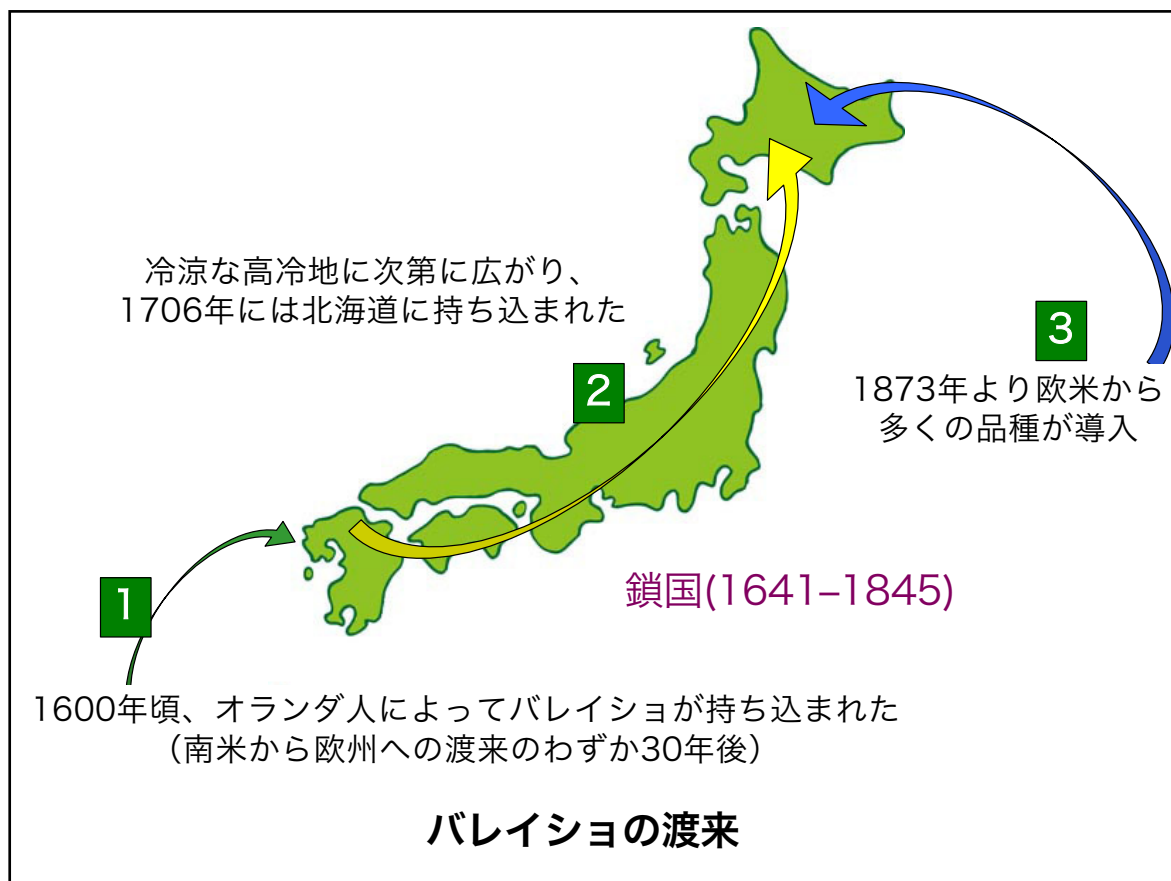
バレイショの伝播 (星川 1978)

7



バレイショの日本への伝播

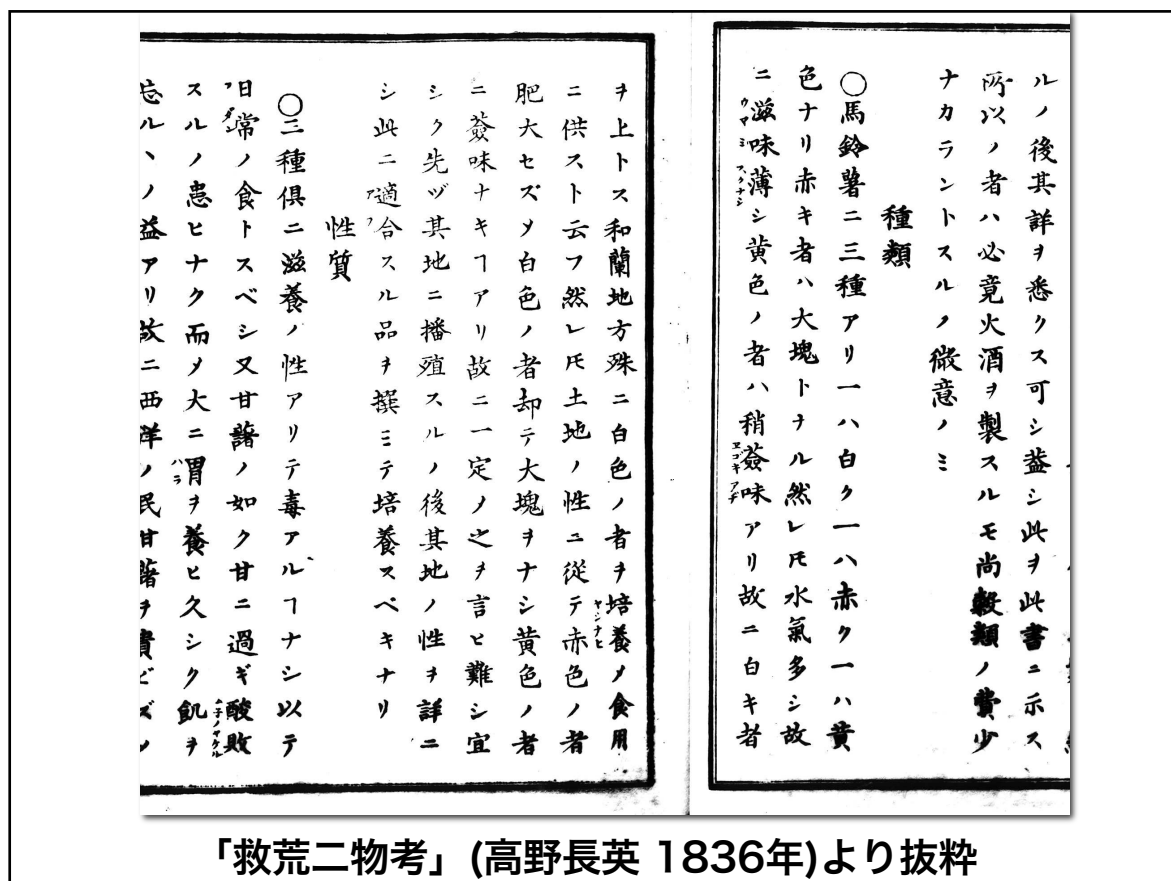
8



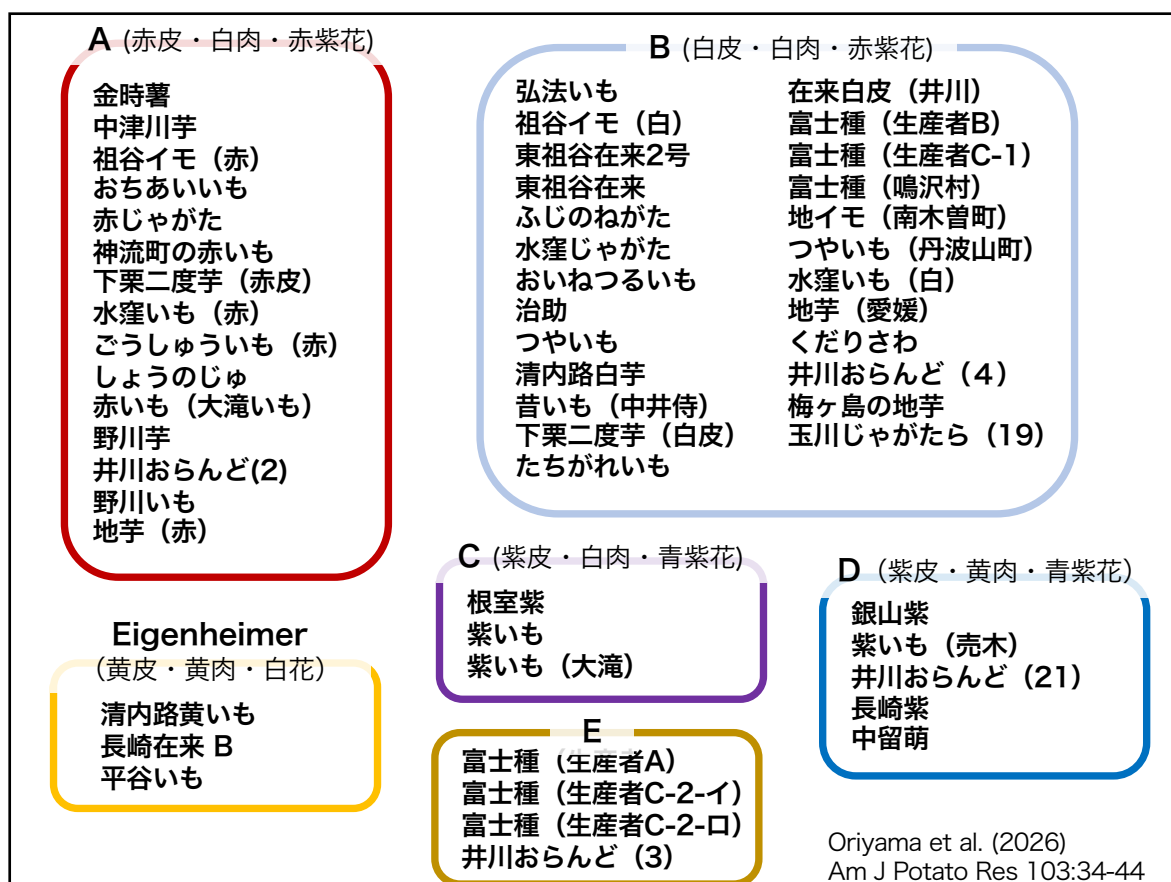
9



10



11



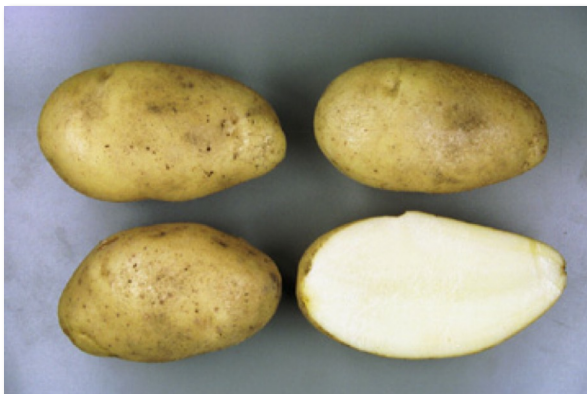
12



男爵薯

- ★ 原品種名は「Irish Cobbler」（アイルランド人の靴直しの意）
- ★ 1876年、アメリカでアイルランド人の靴直し職人が見つけた。
- ★ わが国には、明治41年（1908年）に函館ドック専務取締役の川田龍吉（かわだ りょうきち）男爵が導入した。
- ★ 減りつつあるが、2023年度時点で作付け面積の14.1%を占める（青果用バレイショ第1位）。

13



メークイン

- ★ 原品種名は「May Queen」（五月の女王の意）
- ★ イギリスで、E. Sadlerという人が栽培していたものを、1900年にサットン商会在世間に紹介した。
- ★ わが国には、大正6年（1917年）にアメリカより輸入された。
- ★ 減りつつあるが、2023年度時点で作付け面積の8.0%を占める（青果用バレイショ第2位）。

14

アメリカ品種の収量性

区 分	品 種	育成年	規格内収量*	総収量	比重
19世紀	Bliss Triumph	1878	3.4 (t/10a)	4.2 (t/10a)	1.066
	Early Rose	1861	3.1	5.3	1.082
	Green Mountain	1885	6.7	7.8	1.087
	男爵薯	1876	3.0	3.9	1.071
	Russet Burbank	1876	2.5	4.3	1.079
	White Rose	1893	4.1	6.2	1.073
1930-1949	Katahdin	1932	4.1	4.5	1.070
	Kennebec	1948	5.5	6.5	1.072
	Ontario	1946	5.5	6.5	1.075
	Red La Soda	1948	4.6	5.1	1.063
	Red Pontiac	1949	6.8	7.4	1.065
	Sebago	1938	4.5	5.1	1.072
1950-1969	Norchip	1968	3.1	3.8	1.076
	Norgold Russet	1964	2.9	4.7	1.070
	Norland	1957	3.0	3.7	1.058
	Superior	1961	3.7	4.3	1.076
1970-現在	Atlantic	1978	4.5	4.8	1.089
	Eramosa	1988	3.3	3.7	1.062
	Ranger Russet	1991	3.2	4.1	1.080
	Russet Norkotah	1988	3.2	4.3	1.068
	Sangre	1982	3.7	4.2	1.068
	Shepody	1980	4.2	5.2	1.079
	スノーデン	1990	5.0	5.4	1.084
			4.1	5.0	1.073

*規格内収量：丸物は径5.1 cm以上 長物は113.4 g以上

Douches et al. (1996) Crop Sci 36:1544-1552

15

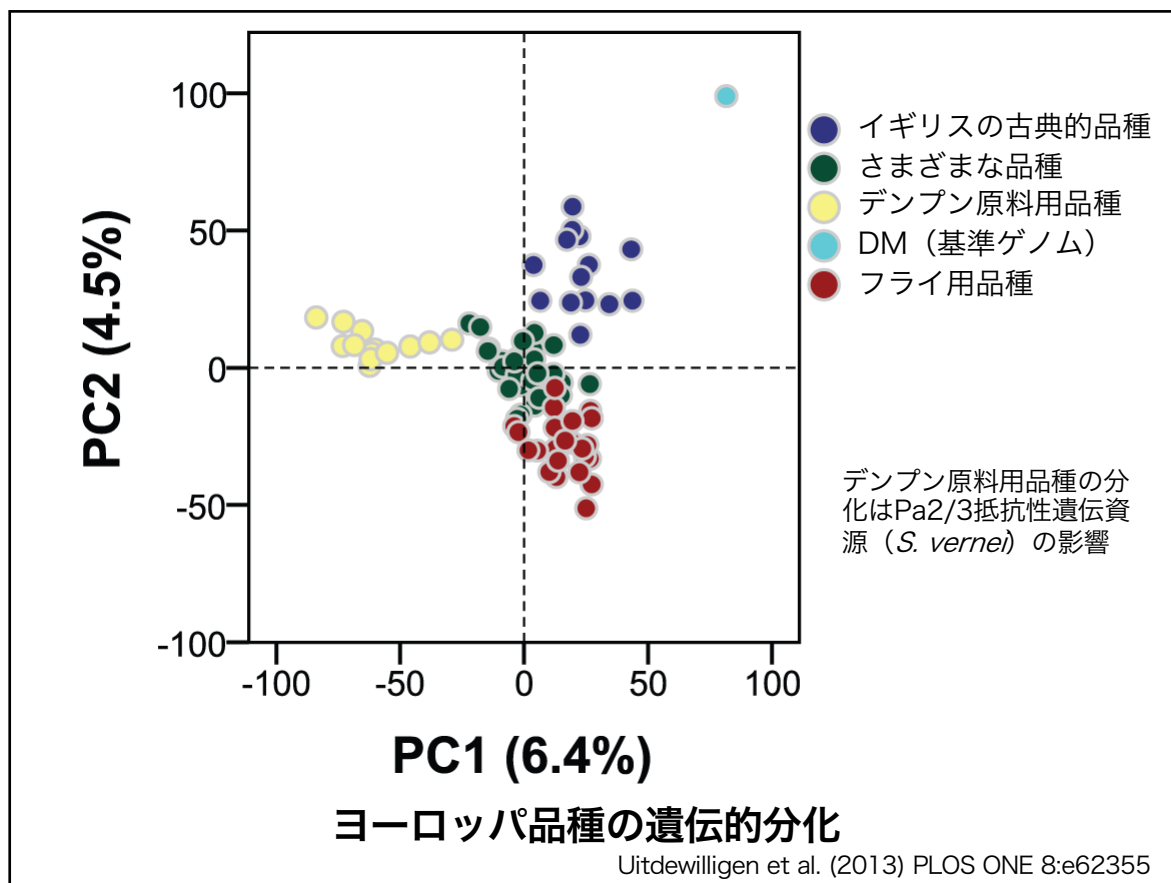
アメリカ品種の収量性

区分	規格内収量* (t/10a)	総収量 (t/10a)	比重
イモ型			
赤皮イモ	4.84 a	5.08 a	1.063 c
白く丸いイモ	4.38 ab	4.99 a	1.075 b
長いイモ	4.00 b	5.22 a	1.079 a
育成年			
19世紀	3.93 b	5.61 a	1.081 a
1930-1949	5.20 a	5.63 a	1.070 c
1950-1969	3.23 c	4.15 b	1.070 c
1970-現在	3.99 b	4.70 a	1.077 b

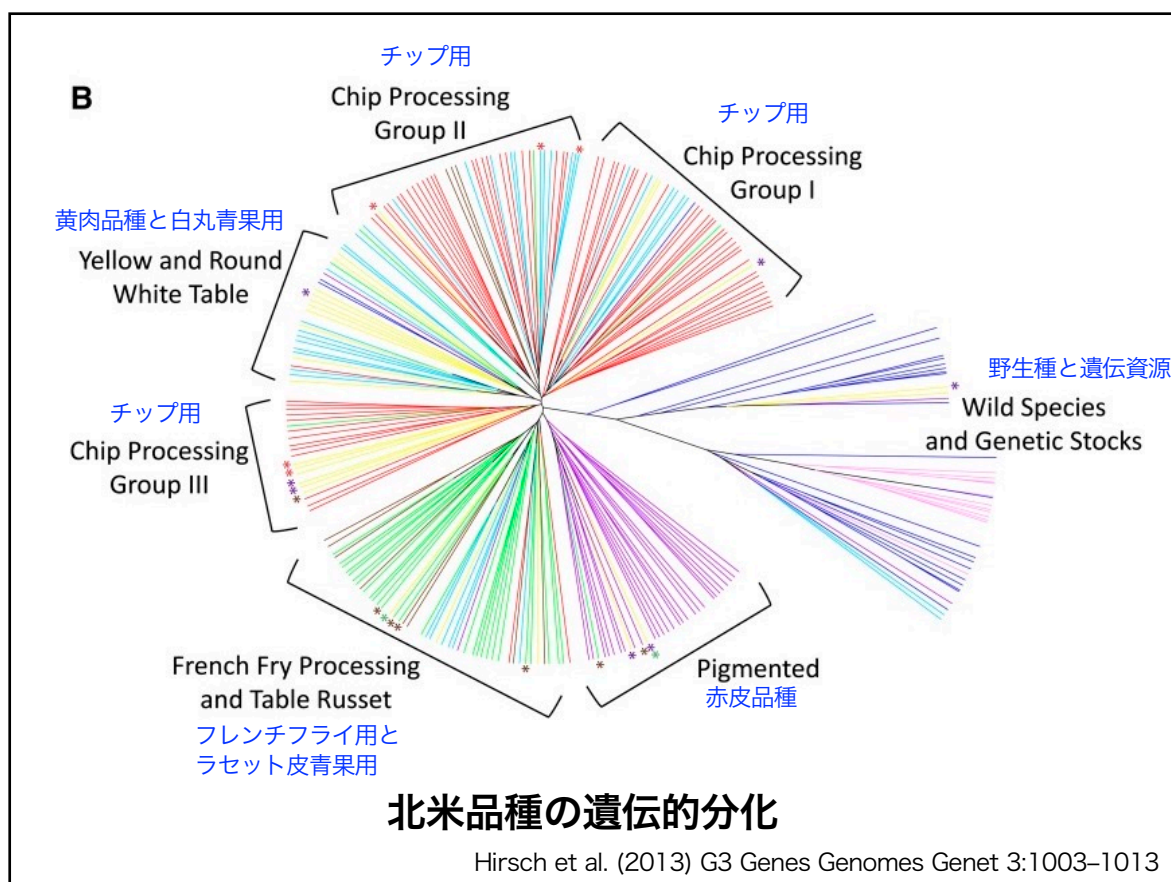
*規格内収量：丸物は径5.1 cm以上 長物は113.4 g以上

Douches et al. (1996) Crop Sci 36:1544-1552

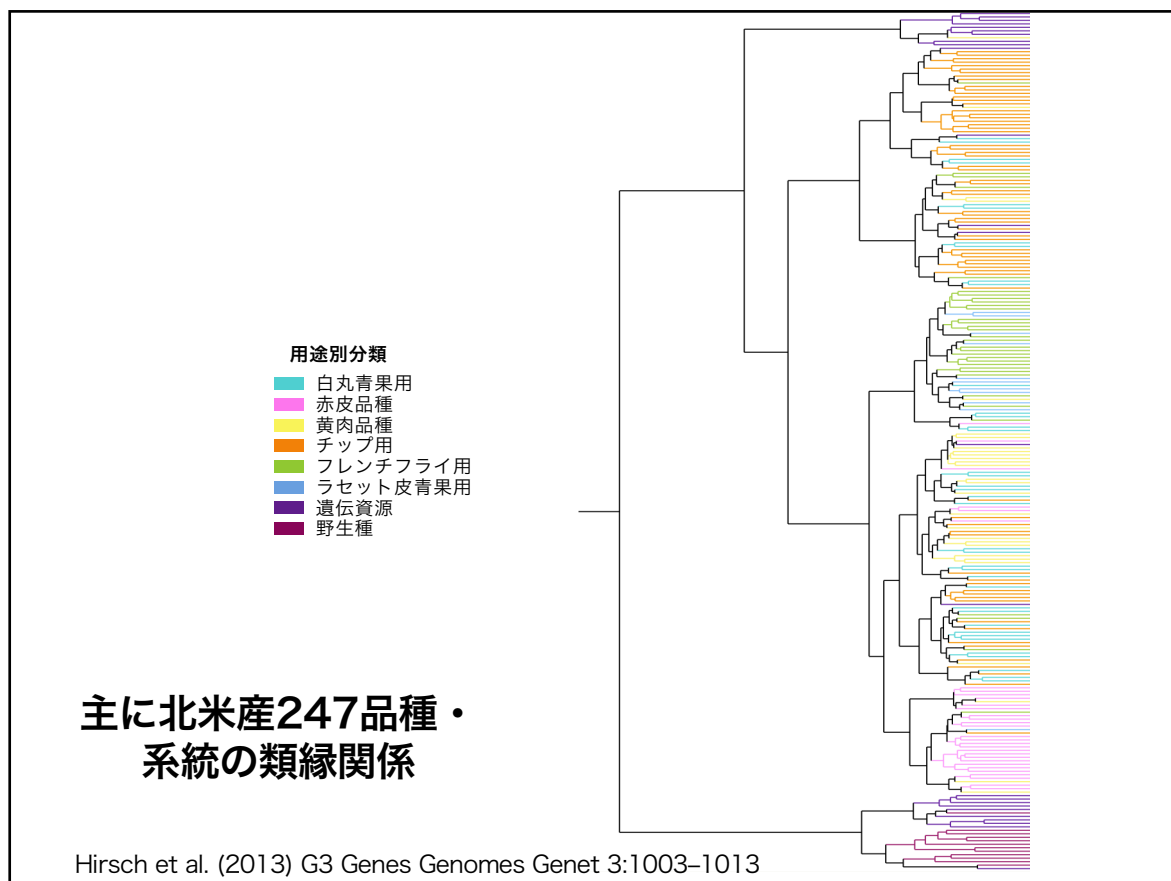
16



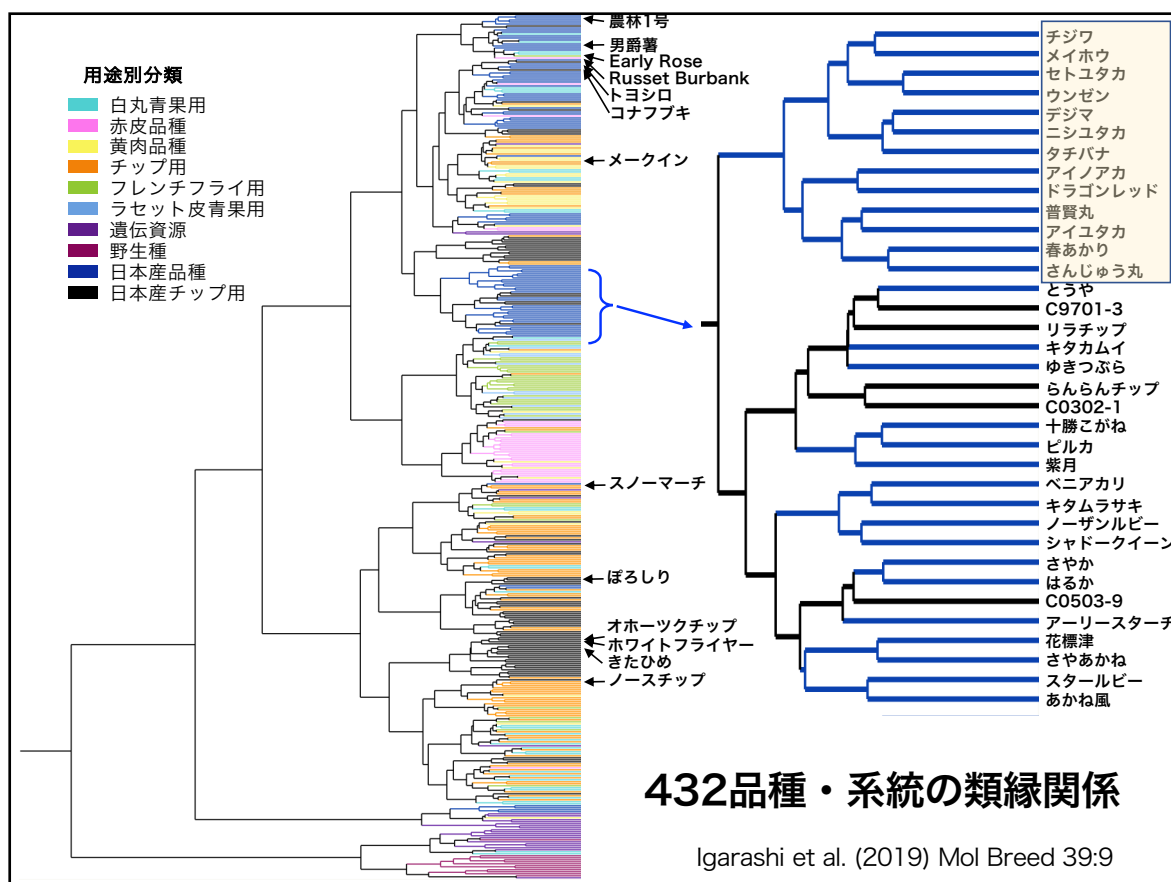
17



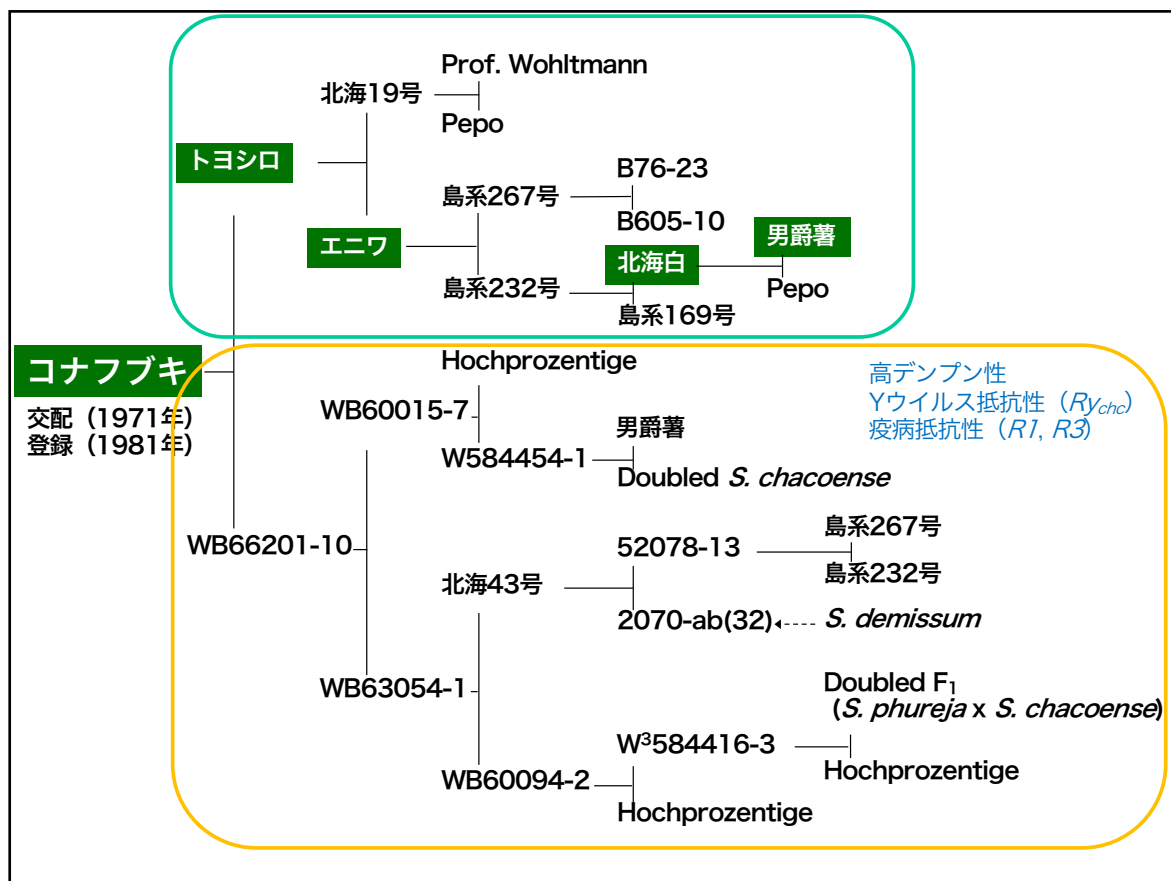
18



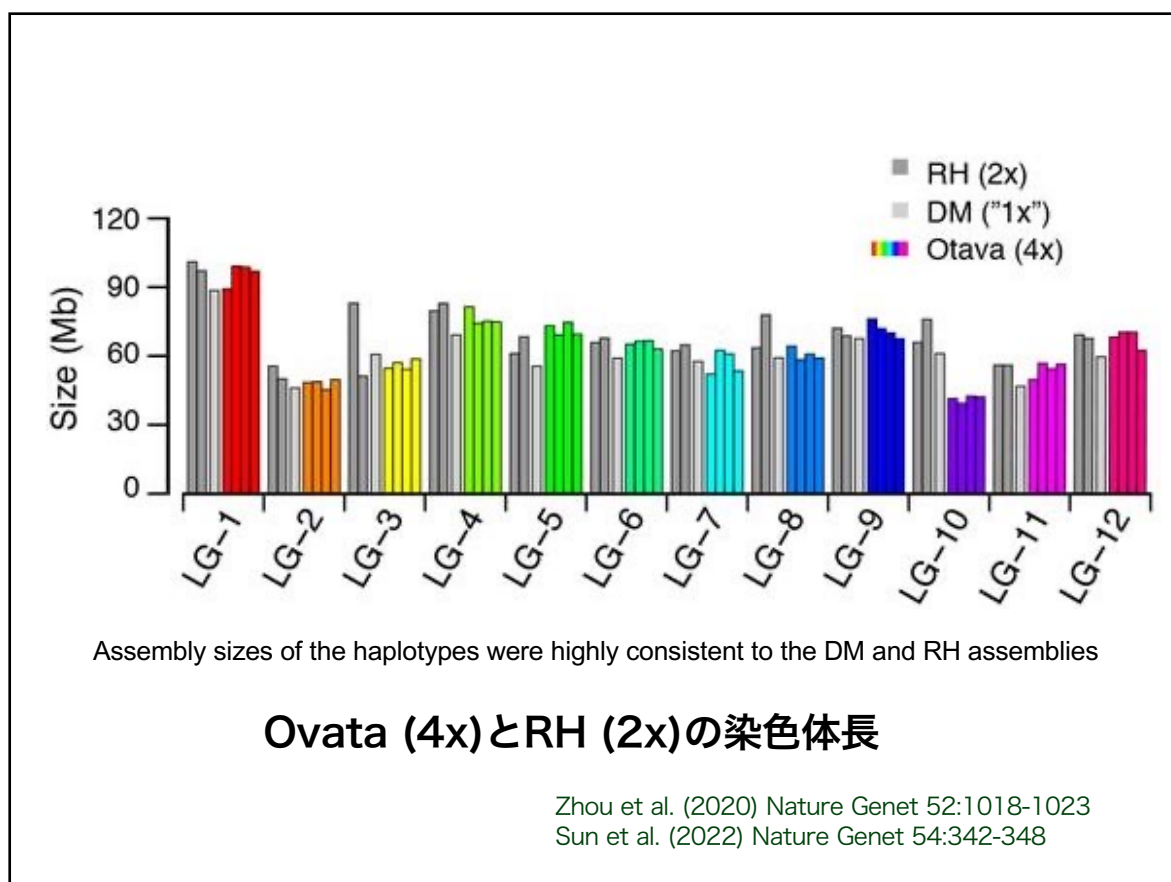
19



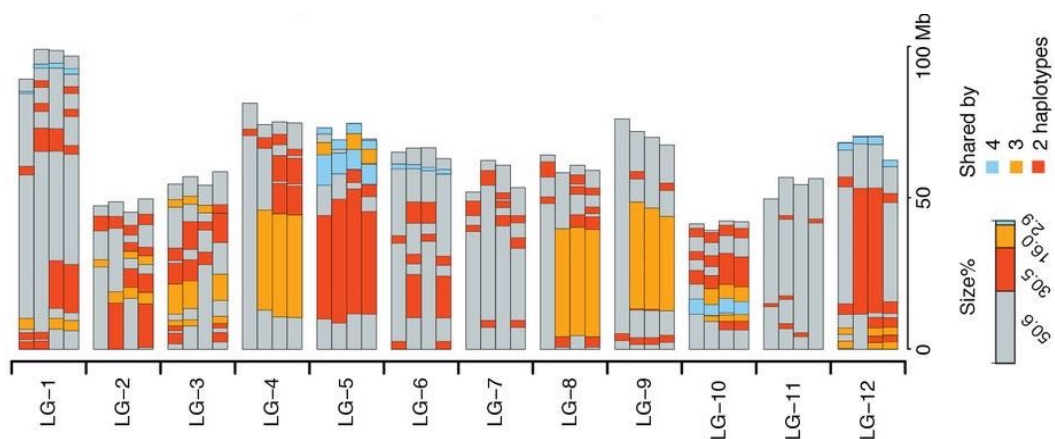
20



21



22

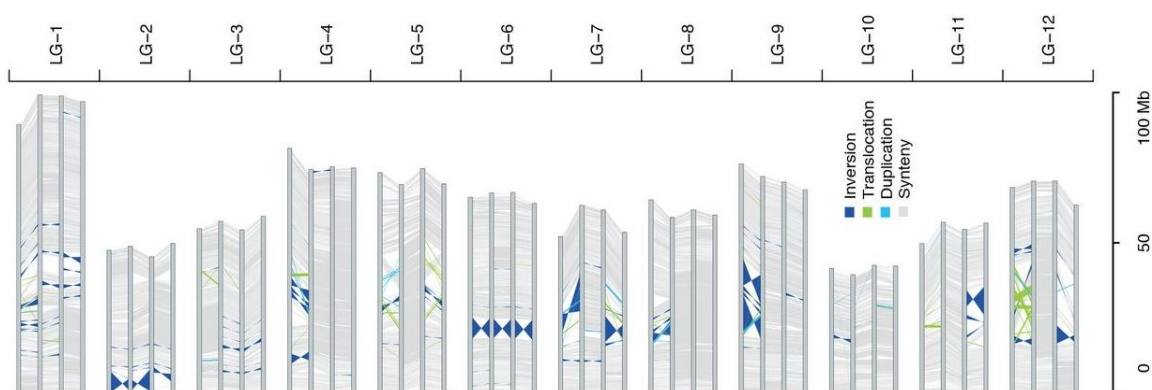


IBD blocks across the genome. Regions shared by two, three or four haplotypes are colored in red, orange or blue

Ovataゲノムの50%は共通祖先に由来する

Sun et al. (2022) Nature Genet 54:342-348

23



相同染色体間で大きな逆位が動原体周辺に見られる

Ovataの相同染色体間構造変異

Sun et al. (2022) Nature Genet 54:342-348

24

